



ダイジェスト版

「私」らしく心豊かな暮らしを応援！  
藤井寺市ではこんな取り組みをすすめています

女性のための相談室を開設

女性の悩みは日常のさまざまな問題から起こってきます。「こんなことで悩んでいるなんて」と、一人で不安がらずに安心して相談をしてください。カウンセラーが相談をお受けします。

ネットワークづくりを推進

「ふじいでら女性プラン」を進めていくためには、市民の皆さんのご理解とご協力がぜひとも必要です。家庭、地域、学校、職場でのネットワークづくりを進めていきます。



啓発冊子「Tomorrow」を発行

女性問題を分かりやすく解説した読み物や、相談窓口、関係法令や制度などの最新の情報を発信しています。

女性フォーラムを開催

日常生活の中で、これが女性問題なんだという「気づき」を目的にしています。女性の暮らしや生き方について語り合しましょう。

リーダー養成講座を実施

もっと詳しく女性問題を知りたい、社会参加のきっかけがほしいというかたはご参加ください。女性問題の基礎知識から自分がいきいきと輝くための方法まで、連続で講座を行います。

21世紀の幕開けにふさわしい「ふじいでら女性プラン」が誕生しました

藤井寺市長 井関和彦

これからの新しい時代には、性別にとらわれず、自分らしさを大切にすることが重要です。女性がもっといきいきと暮らせるようにならないと、男性もまた自由に自分自身の人生を生きることが出来ません。

女性の輝く時代こそが、わたしたちがめざす未来の姿です。この「ふじいでら女性プラン」をもとに、互いが自立した個人として尊重し、あらゆる分野で参画していける社会への取り組みを進めてまいります。これからも皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

人間を明るく元気に!

藤井寺市男女共同参画推進懇話会座長 雑賀文香

男らしさ、女らしさの教育は長年、人類を不幸にしてきました。それは、男女の間に深い溝をつくり、上下関係をもたらしてきたのです。これからは「人間らしさ」すなわち誠実や向上心、思いやりや勇気を学んで、男女仲よく平等に暮らしていきたいものです。それにはこの「ふじいでら女性プラン」をじっくり読んでいただきたいと思います。女性運動の歴史がわかり、人間らしく生きるための指針を見いだすことでしょうか。そして世界の潮流を理解し、藤井寺市を平和で楽しいまちにしましょう。

# 自分らしくいきいきと暮らすため 提案します！

「女性活躍推進法」の意味を

「女だから」「男だから」と自分自身の行動を狭めたり、周りから押しつけられたり、ということはありませんか？  
藤井寺市では、男女が性別にとらわれず、個性、能力を十分発揮し、いきいきと活躍できる「男女共同参画社会」をつくるため、藤井寺市行動計画「ふじいでら女性プラン」を策定しました。

男のくせにメリメリ泣くな！って言われた  
できれば妻にかわって育児休暇を取りたいんだけど、かっこ悪くてとりにくい

女だから、男だからって損しているんじゃないかな？

戦前法のもとでさえ認められなかった女性の地位は、現在では、「男女雇用機会均等法」など国内法の整備が進み、大きく向上してきました。しかし、意識や行動、社会の慣習などには、女性に対する差別や固定的な性別役割分担意識がまだ根深く残っているのが現実です。

上司の「女性には大事な仕事はまかせられない」っていう考え方がみえみえ

うちの会社では、女性は結婚したら居づらくなるのよねー



**男女共同参画社会…って？**  
性別にとらわれず個人の能力が十分に発揮され、男女が共に自分らしく、いきいき暮らせる社会のことです。そのためには、お互いが自立した個人として尊重し合うことが大切です。

「ふじいでら女性プラン」は、平成13年度から22年度までの10カ年計画です。  
自分らしく、いきいきと暮らせるまちをつくるため、4つの項目に視点を置いて、6つの項目を掲げ、重点的に取り組みます。

# 「ふじいでら女性プラン」 4つの基本視点

「女はこうあるべきで、男はこうあるべき」というイメージに縛られず、自分流のライフスタイルをつくっていくことが大切です。そうすれば家庭で、社会で、今よりもっといきいきと輝く自分が発見できるはずです。

女性の人権の擁護

女性問題は人権にかかわる大きな問題です。基本的人権の尊重は、日本国憲法や女子差別撤廃条約でもうたわれています。男女が共に人間としての誇りを保てる社会をめざします。

ジェンダーに敏感な視点

「男らしさ、女らしさ」というイメージに縛られていては、自由に個性や能力を発揮することができません。これまで当たり前のように見過ごされてきた男女のあり方や、社会システムを見直していきます。

エンパワメントの促進

男女平等は与えられるものではありません。女性自身がもっと自分の価値を認め、主体的に自分の生き方を決定していくことが大切です。社会に影響を与える能力を女性自身が身につけていくことを支援します。

ネットワークづくり

女性も男性も共にいきいきと暮らせる地域社会をつくっていかねばなりません。そのため、市民と市民、市民と行政が共同してまちづくりを進めるネットワークづくりに努めます。

## これって、女性だけの問題？

男だって子どものころから「男だから…、男のくせに…」と言い続けられ、自由な生き方を制限されてきました。そのため、仕事中心の生活から過労死や自殺を引き起こしたり、また生活的な自立も困難にしてみました。つまりこれは、女性だけの問題ではなく、男性の問題でもあるのです。

## 重点項目 男女平等を実現するための意識変革

職場・地域・家庭など、あらゆる分野に根深く残る性別役割分担意識は、男女の個人としての選択の幅を狭めてきました。男女ともに自立したひとりの人間として、ともに豊かに暮らせる男女平等社会を実現するためには、固定的な性別役割分担意識を変革していくことが重要です。



### 施策の方向

1. あらゆる分野における性別役割分担意識の変革
2. 学校などにおける男女平等教育の推進
3. 男女平等にかかわる生涯学習の推進

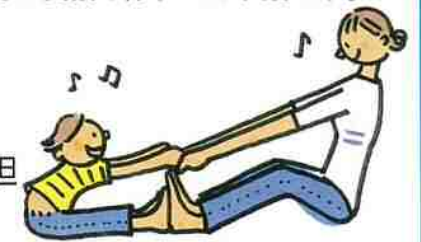
## 重点項目 女性の自立を支える福祉の充実

女性が生涯にわたって、尊厳をもち健康で安定した生活を送ることができるよう、これまでの家族に責任をおく福祉から、社会的に「個」を支えあう福祉の確立へと変換し、女性と男性の関係や家族のあり方を問い直す必要があります。

また、社会的に弱い立場にある障害者やひとり親家庭へも自立をめざした支援を行うことが大切です。

### 施策の方向

1. 子育て環境の整備・充実
2. 介護の社会化の促進と介護責任の公平な分担
3. 自立と安定した生活を送るための支援



## 重点項目 女性の働く権利の確立と保障

女性雇用労働者への差別は賃金格差や昇進・配置の差別、再就職の年齢制限など、依然として、広く存在しています。男女がゆとりを持って働きつづけるためには、就業継続のための育児や介護支援などの条件整備を進めるとともに、女性の能力を正当に評価していくよう、企業や社会の意識変革が重要です。

### 施策の方向

1. 雇用における男女平等の推進
2. 就業環境の整備
3. 就業と家族的責任の両立支援



## 「ふじいでら女性プラン」 6つの重点項目

男女ともに生涯にわたって「私」らしく充実した暮らしができる、住みよざすため、「ふじいでら女性プラン」では6つの重点項目を設定しています。

## 重点項目 女性の心と体の健康づくり

女性の持つ妊娠・出産の機能は、未来の社会の担い手となる次世代を生むという社会的に重要な機能です。女性が自分の身体について理解を深め、自己管理ができるような啓発・教育を進めるとともに、生涯を通じた健康の保持・増進を図り、妊娠・出産などの母性機能に対する社会の理解と保障を確立することが大切です。

### 施策の方向

1. 生涯を通じた健康づくりの推進
2. 母性保護と母子保健対策の充実
3. 女性に対するあらゆる暴力の排除



## 重点項目 男女平等を基礎とする地域・社会活動への参画

長い歴史の中でできた男性中心の社会の仕組みを変革し、女性の意見を市政に反映していくためには、あらゆる政策・方針決定の場に女性を登用していくことが急務です。女性の多様な能力の開発と、女性自身の社会的意識を高めるとともに、女性の能力・適正に対する偏見を取り除く男性の意識変革にむけた取り組みが重要です。



### 施策の方向

1. 政策・方針決定への女性の参画の促進
2. 男女の社会活動の活性化
3. 国際的視野に立った活動の促進

## 重点項目 総合的な女性政策の推進

「ふじいでら女性プラン」の目標をより効果的に達成していくためには、各課の連携を密にした全庁的な取り組みを行うとともに、施策の進捗状況を点検し評価していくことが重要だと考えています。このプランを確実に実施していくためには、市民の理解と参画が不可欠であり、市民とともにプランを推進していく体制の整備が重要です。

### 施策の方向

1. 推進体制の充実
2. ネットワークの推進

